

# 駿河湾フェリーで遊びに行こう！

6月1日から、駿河湾フェリーの運営が、民間企業から県と下田市を含む関係6市町で設立した法人「一般社団法人ふじさん駿河湾フェリー」に引き継がれ、新体制での駿河湾フェリーの運航がスタートしました。

駿河湾フェリーは、土肥港から清水港までをわずか70分で結び、車を運転する方も一息つきながら土肥と清水間を楽しく移動することができます。青く輝く駿河湾の向こうに見える富士山は、フェリーに乗った人だけが見られる特別なものです。



駿河湾フェリーで、素敵な思い出を作ってみませんか。  
問合せ先  
○フェリーの予約について  
予約センター  
☎054・353・2221  
○その他フェリーについて  
(社)ふじさん駿河湾フェリー  
☎054・340・5223

日本平夢テラス (静岡市)  
駿河湾越しに仰ぎ見る富士山、眼下に見える清水港、伊豆半島、南アルプスのパノラマビューは、まさに至福の絶景です。  
様々な姿を見せる富士山に代表される四周の眺望をお楽しみください。  
問合せ先 日本平夢テラス  
☎054・340・1172



## 三保松原 (静岡市)

羽衣伝説の舞台であるとともに、「万葉集」時代から和歌に詠まれ、多くの絵画に描かれてきた景勝地です。  
3月には、静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」がオープンしました。  
問合せ先 みほしるべ  
☎054・340・2100



## 船上大道芸

隔週末にはフェリー後方デッキに大道芸人が登場します。船上で披露される華麗なパフォーマンスを堪能できます。  
出演日  
7月13日(土)、  
14日(日)、  
15日(月)、  
27日(土)、  
28日(日)  
※全ての便で、大道芸を行ないます。  
※出演者と8月以降の日程は、こちらで確認いただけます。  
ふじさん駿河湾フェリー ホームページ



## 駿河湾フェリーの楽しみ方

○「県道223号」  
標識と一緒に、記念撮影  
駿河湾フェリーの航路は、「県道223号」として静岡県が管理する道路の認定がされています。船上にある県道の標識は、人気の撮影スポットです。



○船上の屋台フードに舌鼓  
後方デッキには、ふじ見焼き(大判焼き)やたこ焼き、かき氷(夏季限定)などが味わえます。静岡名物「黒はんぺんフライ」も新登場します。



○特別室で優雅な旅を  
2階には、見晴らしの良い特別室があります。ソファで優雅な船旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。



アクセス		清水港のりばまで フルマ：東名清水ICから約15分 タクシー：JR清水駅から約8分 無料シャトルバス：JR清水駅から約10分
フェリー通常ダイヤ		土肥港のりばまで フルマ：堂ヶ島から約30分、修善寺から約45分
旅客運賃		大人2100円、小人(小学生)1050円
自動車航送運賃		※運転手1人を含む
	車両の長さ	平日・土日祝日 平日予約割 土日祝予約割
第1便	07:55 09:20	3m以上~4m未満 5420円 3990円 4850円
第2便	10:45 12:10	4m以上~5m未満 5890円 4340円 5270円
第3便	13:35 15:00	
第4便	16:20 17:45	

※ダイヤは予告なく変更する場合があります。  
※車両の大きさによって料金が異なります。  
※予約割は、事前予約の場合のみ適用。予約は、1か月前から前日までにFまたは電話です。  
※8/3~25(假期)は、ダイヤ、旅客運賃、自動車航送運賃は変更となります。

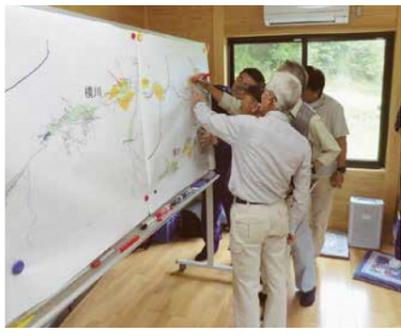
# 防災かわら版

問合せ先 防災安全課防災係  
(窓口⑩) ☎364145



## 身近な危険生物にご注意を

●土砂災害防災訓練を  
実施しました  
6月2日(日)、横川区集会場にて土砂災害防災訓練を実施しました。今年は横川をモデル地区とし、避難訓練や防災講座、区内のハザードマップ作成などを行い、自宅が土砂災害警戒区域等に入っているか、どのように避難するかなどを確認しながら話し合いました。



市では津波、土砂災害・洪水と2種類のハザードマップを作成しています。自宅がどのような災害に弱いのか、この機会に確認してみましょう。

## 危険生物1 ハチ

スズメバチ、アシナガバチ等



- ハチに刺されないために  
・黒や花柄は避け、白っぽい色の服装で、肌の露出を少なくしましょう。  
・ハチが自ら離れるまで落ち着いて行動しましょう。
- ハチに刺されたら  
・患部を強くつまみ、きれいな水で洗い流す。  
・抗ヒスタミン剤軟膏を塗りましょう。
- 発疹、発熱などの症状がみられる場合は、病院を受診しましょう。

## 危険生物2 ヘビ

ヤマカガシ等



- ヘビに噛まれないために  
・草むらや水辺に行くときは、靴や長靴を履き、長袖のシャツやズボンを着用しましょう。
- ヘビに噛まれたら  
・患部を強くつまみ、きれいな水で洗い流しましょう。  
・患部より心臓に近い部分を縛り、すぐに病院を受診しましょう。

## 危険生物3 ダニ

マダニ等



- ダニに噛まれないために  
・草むらに入るときは、長靴や長ズボン履き、ダニを見つけやすいよう、明るい色の服を着用しましょう。  
・ペットはダニの良い住処となります。週に2回程度、ペットのシャンプーをしましょう。
- ダニに噛まれたら  
・噛みついていないダニを見つけたら、病院で処置してもらいましょう。

# ジオパーク通信

南がらきた 火山の贈り物  
伊豆ジオパーク  
Izu Geopark

## 伊豆ジオガイド養成講座 受講生募集

伊豆半島ジオ検定(3級) 7月16日(火)から実施  
毎年数百人が受検するご当地検定です。どなたでも受検することができ、楽しみながら伊豆のことを学べるので、夏休みの期間中にチャレンジしてみませんか。  
受検方法  
①伊豆半島ジオパーク推進協議会のホームページ、または観光交流課窓口で問題と解答用紙を入手しましょう。  
②自宅で受検可能です。インターネットや書籍などで調べて解答しても構いませんが、電話などによる関係機関へのお問い合わせはご遠慮ください。  
③解答用紙と返信用封筒(92円切手貼付)を下記申込先まで郵送してください。  
認定条件  
50問中35問以上で合格  
受検料 無料  
※希望者には800円で合格証を発行します。  
提出期限 8月30日(金)  
https://izugeopark.org/

今年2年に一度のジオガイド養成講座が開かれます。年明けの認定試験に合格すれば、認定ジオガイドとして活動することができます。  
日時 9月14日~12月7日までの原則毎週土曜日  
受講要件 ジオ検定3級に合格している、伊豆半島の7市8町に在住の方  
※今年の検定を受検する方も応募可能です。  
申込方法 往復はがきに、住所、氏名、連絡先、抱負などを記入し、郵送してください。  
申込期間 7月16日(火)~8月16日(金) 定員 40人  
※応募多数の場合は抽選  
申込・問合せ先  
伊豆半島ジオパーク推進協議会  
(伊豆市修善寺838-1)  
☎0558・72・0520  
✉info@izugeopark.org  
ホームページ  
https://izugeopark.org/